

在り方検討委員会報告書の骨子（たたき台）

1. 幼児教育・保育と小学校教育の円滑な接続に関すること

(1) 幼児教育・保育連携推進 PT の取組充実

- ① 横断的な課題について共有・意見交換を行う場や研修の場の設定
- ② アドバイザーによる保護者への情報提供、小学校に対する次年度のスタートカリキュラム策定支援
- ③ かけはし期に関する取組事例や、安心して小学校に入学できるようにするための参考資料の作成

(2) 近隣に所在する園・学校の連携の充実

2. 特別な配慮を要する子ども、外国人等への支援に関すること

(1) 子どもや園に対する支援の充実

- ① 巡回支援の充実（保育カウンセラー等）
- ② 園内での支援体制の構築支援

(2) 幼児教育・保育連携推進 PT の取組充実

- ① 支援児の受け入れや対応に関する情報交換・研修の充実
- ② 合理的配慮や環境整備に係る具体的な対応に関する事例集・参考資料の作成

(3) 特別支援に関する保護者等への相談機能の充実

3. 公立幼稚園の在り方など日野市らしい幼児教育・保育の実現に向けた方策に関すること

(1) 公立幼稚園の今後の在り方

- ① 未就園児の柔軟かつ定期的な受け入れの検討
- ② 保護者への支援充実（放課後の預かり充実等）

(2) 障害を持つ幼児など行き場のない子供が生じないための方策

- ① 保育所型認定こども園等の検討（保育園・幼稚園）
- ② 私立幼稚園における受け入れ拡充に向けた支援の検討
- ③ 児童館等を利用した特別支援に関する相談機能の充実の検討